単機関研究用

研究課題名:高齢患者における口腔内連鎖球菌感染の死亡リスク因子の解析

1. 研究の対象

2014年9月1日~2024年9月30日に当院にて血液培養検査を受けられ、口腔内連鎖球菌 が検出された65歳以上の患者さん。

2. 研究目的 方法 期間

・研究目的、方法

口腔内連鎖球菌の感染による死亡のリスクとなる因子を調べるために、当院の検査 部データ及び診療録情報から情報を得ます。得られた情報をまとめ、どのような因 子が死亡リスクを高めるかを突き止め、将来の治療方針や予防策の策定をします。

研究期間 研究実施許可日 ~ 2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報:血液培養検査の年月日と検査結果(検出菌名、薬剤感受性:ペニシリン G、セフトリアキソン、バンコマイシン)、患者 ID、年齢、性別、BMI、バイタルサイン(体温、血圧、呼吸数、脈拍、酸素飽和度)、qSOFA(左記バイタルに加え、意識障害)、感染症診断名/コンタミネーション、既往歴、合併症; Pitt Bacteremia Score(心筋梗塞、うっ血性心不全、末梢血管疾患、脳血管疾患、認知症、慢性肺疾患、結合組織疾患、消化性潰瘍疾患、肝疾患、糖尿病、片麻痺、腎疾患、がん、転移性固形腫瘍、エイズ)、ADL、直近の歯科処置歴、う歯、歯肉炎、血管関連デバイス挿入歴、整形外科的人工物挿入歴、既存の弁膜症、弁置換歴、集中治療室入室歴、院内死亡率、Charlson Comorbidity Index Score、感染経路、抗菌薬投与歴、外科的治療歴、入院日数、SAPSII score (P/F 比、BUN比、尿量、血中Na濃度(24時間で最大値)、血中HCO3濃度(24時間で最小値)、ビリルビン(24時間で最大値)、感染性心内膜炎の有無(有の場合、自然弁か人工弁か、どの弁に疣贅が付着しているか、どのようなエコー所見が見られたか、塞栓現象があるか)、生存情報

試料:なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、 研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

≪照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先≫

住 所: 〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部

担 当 者:感染制御部 特任准教授 的野多加志

電話番号:0952-34-3294

≪研究責任者≫

佐賀大学医学部附属病院 感染制御部 特任准教授 的野 多加志

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター http://chiken.med.saga-u.ac.jp

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。